〔 国立がん研究センターに所属されている方 〕

2027 年度（春入学）

国立がん研究センター × 星薬科大学大学院

（連携大学院方式による学位取得）

薬学研究科 博士課程
がん治療実務者研究コース
特別選抜 学生募集要項





国立がん研究センターと星薬科大学大学院との連携大学院

【 概 要 】

がんの診断・治療・研究に必要な高度先進的な知識と技術を有する国立がん研究センターと緩和医療における治療薬に関して先端的な研究を実践している星薬科大学大学院が連携し、最先端医療領域を専門とする若手医師や薬剤師、看護師などの医療従事者が研究に取り組むことができる万全な態勢で研究活動を行い、優れた研究成果をあげ、博士号の取得目指すことが、連携大学院の目的です。この連携大学院は、国立がん研究センターの職員が、国立がん研究センターに籍を置きながら、星薬科大学大学院薬学研究科博士課程の授業科目の単位を修得可能とし、国立がん研究センターで行った研究の成果をもって学位の取得ができるものです。

また、星薬科大学の学生が国立がん研究センターにおいて臨床的な研修や実習を行い、がん医療に関わる薬剤師としての職能を高めることを目指すものです。

本制度により、リサーチマインドを持った医療人を育成し、がんの研究分野の発展に貢献するだけでなく、幅広い知見を持った医療人として日本各地で臨床業務を行うことによって、層の厚いがん医療が日本全国に拡がっていくことを期待しております。

【 がん治療実務者研修コース 】

星薬科大学大学院薬学専攻博士課程（４年制博士課程）に「がん治療実務者研修コース」を設置し、国立がん研究センターの職員の方を社会人学生として、また、がん治療に特化した薬剤師を目指す星薬科大学の学生・卒業生を受け入れ、教育・研究を実施します。

【　薬学専攻博士課程が求める人材　】

アドミッション・ポリシー（薬学専攻博士課程が求める人材）

「薬学専攻」博士課程は薬学部「薬学科」（６年制課程）を基礎とし、医療の現場における臨床的な課題を対象とする研究領域を中心とした教育・研究を行い、臨床薬学・医療薬学研究者や専門薬剤師など高度な職能を持つ人材を育成するとともに、学部教育において臨床に係る実践的な能力を培った者に対し、先進的な基礎薬学に重点を置いた教育・研究を施し、高度の研究能力と豊かな学識を有した研究者・教育者の育成を目的としており、以下のような人材を求めています。

1. 薬学を学ぶ者としての倫理観・責任感を備えている者。
2. 探求心と向上心を持って研究に取り組める者。
3. 医療人としての自覚を持ち、社会貢献の意欲の高い者。
4. 基礎学力を有し、自己研鑽に取り組める者。

【 カリキュラム・学位 】

星薬科大学大学院薬学専攻博士課程を修了するには、以下に示す 30 単位（以上）を履修することが必要です。

コ ー ス	内　　容	修了要件
がん治療実務者研究コース	国立がん研究センターでがん治療の実務者としての研究等を中心に行うコース	講義　（4 単位以上） がん実務者研究　（10 単位） 薬学特別演習Ⅲ　（ 8 単位） 薬学特別研究Ⅲ　（ 8 単位）

◎学位

上記単位を修得し、学位論文を作成し、審査並びに最終試験に合格した者には、「博士（薬学）」の学位を授与します。

【 募集内容 】

１．募　集　人　員

若干名　（全コース・入試区分の合計 5 名）

２．募集研究領域・研究分野

※入学志願者は志望する指導教員と予め必ず連絡をとること。

研究領域	研究分野	指導教員（予定）
実践薬学領域	先端がん医療薬学	青木 一教（国立がん研究センター研究所副所長・星薬科大学客員教授） 大木理恵子（国立がん研究センター研究所 基礎腫瘍学ユニット　独立ユニット長・星薬科大学客員教授） 橋本　浩伸（国立がん研究センター中央病院 薬剤部 薬剤部長・星薬科大学客員講師）

		南雲　康行（国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野 独立ユニット長・星薬科大学 客員講師） 成田　年　（星薬科大学教授） 葛巻 直子　（星薬科大学准教授）

（研究領域・研究分野ごとの定員は特に定めていない。）

３．出　願　資　格

入学時において、国立がん研究センターに勤務し、所属長の許可・推薦を受け、入学後も引き続きその身分を有する者で、次の(1)～(4)のいずれかに該当する者。

(1) 大学（6 年制の薬学、医学、歯学又は獣医学の学部）を卒業した者

(2) 外国において、学校教育における 18 年の課程（最終の課程は薬学、医学、歯学又は獣医学）を修了した者

(3) 文部科学大臣の指定した者

(4) その他、本研究科において、個別の入学資格審査により、大学における修業年限 6 年の薬学、医学、歯学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者

４．出 願 期 間

2027 年 1 月 12 日（火）から 1 月 18 日（月） までとする。

（ただし、出願資格の(4)により出願する者は、1 月 6 日（水）から 1 月 8 日（金）までとする。）

５．受　験　料

検定料は不要です。

６．出 願 手 続

入学志願者は、下記の書類を出願期間中に本学大学院入試係へ提出すること。（郵送可。郵送の場合は、出願期間の最終日までに必着のこと）。

(1) 入学志願書（本学所定の用紙に必要事項を本人が明記し、脱帽・上半身・正面・無背景で縦 5cm・横 4cm、出願前 6 か月以内に撮影した写真を貼付すること。）

(2) 推薦入学申請書（本学所定の用紙）※志望する研究領域（研究分野）の指導教員の印が必要

(3) 活動報告書（本学所定の用紙）

(4) 最終学歴証明書（出身大学院（大学）が作成、厳封したもの）※本学が最終学歴となる場合は不要。

(5) 宛名用紙（本学所定の用紙。合格者に対して 2 月末に合格通知を、3 月中旬以降に入学許可書を送付する際に使用。それぞれの書類が確実に届く住所を記入すること。）

(6) 受験票送付用封筒（郵送出願の方および出願資格の(4)により出願する方のみ必要。）

→ 各自で封筒を用意し、受験票送付先を記入し、送付料分の切手を貼付すること。封筒は長 3（定型の大型のもの）以上の大きさであれば可。

長 3（定型）の場合、切手は 110 円。それ以上（定型外）の場合、切手は 140 円。

７．試験期日および場所

2027 年 2 月 15 日（月）　星薬科大学

８．試験時間および試験科目

試 験 時 間	試　験　科　目
9:30 ～ 10:30（60 分）	専門領域における記述試験
記述試験終了後 ※1 人当たり 5 分程度	面接（複数の教員による面接）

開始時間は出願者の数等により異なりますので、出願者は午後の予定を空けておくこと。

９．合 格 発 表

2027 年 2 月 17 日（水）夕方、オンラインで結果を発表し、かつ合格者には通知する。

10. 入 学 手 続

合格者は指定の期日までに入学手続時納付金（入学金＋1 年次春学期分授業料＋保険料）を納入し、必要な書類を提出しなければならない。

（合格者には合格通知書と併せて入学手続要項および所定の用紙を送付する。）

なお、手続期限は、**2027 年 3 月 4 日（木）**までとする。

11. **学費**（初年度）：　　単位：円

内　訳	入学手続時	秋学期（後期）	合計	備　考
入 学 金 ☆	100,000		100,000	☆本学出身者は免除
授　業　料	150,000	150,000	300,000	実験費を含む
学生教育研究 災害傷害保険料	2,720		2,720	保険料は 4 年分
本学出身者 納付金合計	152,720	150,000	302,720	
他大学出身者 納付金合計	252,720	150,000	402,720	

（２年次以降）

内　訳	春学期（前期）	秋学期（後期）	合計	備　考
授　業　料	150,000	150,000	300,000	実験費を含む

（４年間合計：入学金＋授業料＋保険料）

本学出身者	1,202,720	
他大学出身者	1,302,720	

（注）大学院学則に定められた授業料は 800,000 円（年額）であるが、この選抜で入学する国立がん研究センターの社会人学生については 500,000 円を減免し、年間 300,000 円とする。
2 年次以降の学費は授業料のみである。
なお、論文審査時に、別に定める審査料の納入が必要である。（現在の実績：50,000 円）

※上記学費については一部変更することがある。

※入学手続時の学費の納入期限については後掲の「入学手続」を参照すること。

※1 年次秋学期分および 2 年次以降の学費については入学後に指定銀行口座を届け出てもらい、自動引き落としとする。（引き落とし予定日は、春学期分：4 月 5 日、秋学期分：10 月 5 日。該当日が土休日の場合は翌営業日。）

12. 注 意 事 項

(1) 一度提出した書類並びに納付金は返還しない。

(2) 出願に際し虚偽の記載または申告などの事実のあるときは入学許可を取り消す。

◎ 個人情報の取り扱いについて

出願の際に提出される入学願書等に記載されている氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報については、「学校法人星薬科大学個人情報保護に関する規程」に基づき細心の注意を払って取扱い、入学試験の実施、入学諸手続並びにこれらに付随する事項を行うために利用します。

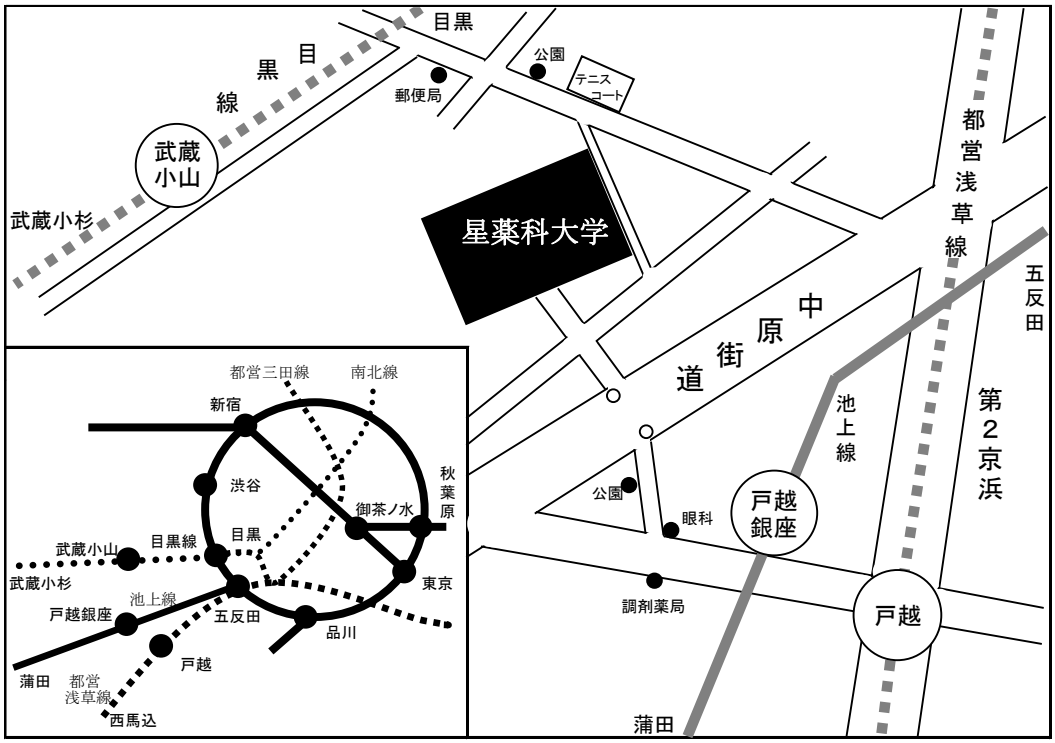
【参考】

学位の申請について

申請の詳細は、学位規程等によりますが、博士の学位論文の構成要件は以下のようになっています。

◎学位論文は、審査制度のある論文誌発表(又は掲載決定済又は投稿済)の論文 1 報以上（IF=3 以上の英文論文）の内容で構成されていなければならない（筆頭、責任など主要著者)。学位の最終審査会議の議決以前に少なくとも掲載決定済でなければならないが、ハイインパクトジャーナル（原則，IF 10 以上）の場合は研究科委員会の議決時に改訂中でも可とする。また、原則、IF=3 に満たない雑誌の場合、論文 2 報以上(うち 1 報は英文論文の主要著者)としての論文の内容で構成されていなければならない（投稿先の論文誌は，PubMed 等の database 収載雑誌とする)。

本学へのアクセス



東急池上線（五反田から3分）「戸越銀座」 下車徒歩8分

東急目黒線（目黒から3分）「武蔵小山」　下車徒歩12分

都営地下鉄浅草線「戸越」 下車徒歩10分

ホームページアドレス
http://www.hoshi.ac.jp/

入学に関する問い合わせ先
〒142-8501　東京都品川区荏原 2-4-41
星薬科大学　教務部　大学院係
電話　03(5498)5816，5817
E-mail　kyomu-g@hoshi.ac.jp